

アウトドアチャレンジ 愛川ふれあいの村

2020年10月24日(土) 10時から12時
参加者は27名で 9F 27名内訳は(年長6 1年2 3年4 4歳2 0歳1 大人12)

スタッフ14名(大自然5 国際5 GS2 愛川2)

種目は 前半「長さどんぴしゃ」「自然deカモフラージュ」「マッチde火おこし」「においの達人」マシュマロを焼いておやつを食べてから後半に「重さどんぴしゃ」「手洗いマイスター」「記憶の達人」「まき結び」の8種類に挑戦しました。

久しぶりの好天で、高速道路などが大渋滞で2Fが遅刻して運営上仕方が無かったのですが10分遅れで開会しました。スタッフは国際自然大学校5名、GS東京連盟2名、愛川の職員2名と大自然のひろば5名の14名でベテラン揃いだったので進行はスムーズ行くことが出来ました。ODCに挑戦する参加者の年齢が低く、まき結びや長さのコーナーでは少し苦戦している様子でしたが、スタッフが目線を下げて丁寧に教えてくれたので時間はかかりましたが、皆さん合格していました。また、不合格となった子どもたちも「再挑戦」したいと合格するまで頑張っていました。

「くやしさ」が成長のバネになって合格する喜びを生み出しています。来たときは下を向いていた男の子も帰りは「笑顔一杯」でした。予定より、20分遅れで、閉会式を行い無事終了です。

皆さん笑顔になり、子どもたちは「めっちゃくちゃ面白かった〜」「すごーく楽しかった」と言っ

て帰って行きました。何組かは村内で昼食を食べて、もう一度遊んで帰る家族もありました。

スタッフは後片付けをして(郵送のパッキング)当初の予定どおり13時から評価会。遅刻者対応や参加者の年齢に合わせた運営など今後の参考になる意見を頂きました。

秋晴れの気持ちいい気候で楽しく運営できたことを感謝! お疲れ様でした。

